おくりがなプリント はってん②（ひとつずつ しらべ）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

小2／ひとつの 文に 線の ことば ひとつ（5まいの うち ①）

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

おくりがなの まちがい 3しゅるい

あ	**おくりすぎ** … かんじが 読む ところまで ひらがなに した	×思もう → ○思う
い	**「しい」の「し」が ない**	×正い → ○正しい
う	**そのほかの おくりたりない** … ひらがなが たりなくて 正しく 読めない	×考る → ○考える

線の ことばが 正しいか しらべ、○か ×の どちらかに しるしを つけよう。
×は 正しく なおして 右の わくに 書き、きごう（あ・い・う）も 書こう。
まちがいは ぜんぶで 6こ。○の ことばは なおさない。線の ことばだけ しらべよう。

○か ×か　なおした 書き方（×の ときだけ） きごう

① ぼくは 町で ぼうしを 買いました。

○ × ＿＿＿＿ ＿＿

② ゆうがた 川の そばを 歩るいて かえった。

○ × ＿＿＿＿ ＿＿

③ おじいさんの 車は 古かった。

○ × ＿＿＿＿ ＿＿

④ ぼくは 新い くつを はいた。

○ × ＿＿＿＿ ＿＿

⑤ よるの 空で ほしが 光かった。

○ × ＿＿＿＿ ＿＿

⑥ はさみで 糸を 切って ください。

○ × ＿＿＿＿ ＿＿

⑦ おかあさんが 夕ごはんを 作た。

○ × ＿＿＿＿ ＿＿

⑧ 先生の はなしを 聞かない 子は いない。

○ × ＿＿＿＿ ＿＿

⑨ 学校までの みちは 遠かった。

○ × ＿＿＿＿ ＿＿

⑩ 町の 人が くだものを 売て いる。

○ × ＿＿＿＿ ＿＿

⑪ ねる まえに ぼくは えほんを 読みます。

○ × ＿＿＿＿ ＿＿

⑫ きのうの あさ、とりが 鳴た。

○ × ＿＿＿＿ ＿＿

しらべかた：線の ことばを 声に 出して 読み、かんじが 読む ところと ひらがなを くらべよう。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「送りがな」のプリント一覧がひらきます

おくりがなプリント　はってん②（ひとつずつ　しらべ）【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

小2／ひとつの　文に　線の　ことば　ひとつ（5まいの　うち　①）

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

おくりがなの　まちがい　3しゅるい

あ	**おくりすぎ** … かんじが　読む　ところまで　ひらがなに　した	×思もう　→　○思う
い	**「しい」の「し」が　ない**	×正い　→　○正しい
う	**そのほかの　おくりたりない** … ひらがなが　たりなくて　正しく　読めない	×考る　→　○考える

線の　ことばが　正しいか　しらべ、○か　×の　どちらかに　しるしを　つけよう。
×は　正しく　なおして　右の　わくに　書き、きごう（あ・い・う）も　書こう。
まちがいは　ぜんぶで　6こ。○の　ことばは　なおさない。線の　ことばだけ　しらべよう。

○か　×か　　なおした　書き方（×の　ときだけ）　きごう

① ぼくは　町で　ぼうしを　買いました。

○ ×　（なおさない）

② ゆうがた　川の　そばを　~~歩るいて~~　かえった。

× 歩いて　あ

③ おじいさんの　車は　古かった。

○ ×　（なおさない）

④ ぼくは　~~新い~~　くつを　はいた。

× 新しい　い

⑤ よるの　空で　ほしが　~~光かった~~。

× 光った　あ

⑥ はさみで　糸を　切って　ください。

○ ×　（なおさない）

⑦ おかあさんが　夕ごはんを　~~作た~~。

× 作った　う

⑧ 先生の　はなしを　聞かない　子は　いない。

○ ×　（なおさない）

⑨ 学校までの　みちは　遠かった。

○ ×　（なおさない）

⑩ 町の　人が　くだものを　~~売て~~　いる。

× 売って　う

⑪ ねる　まえに　ぼくは　えほんを　読みます。

○ ×　（なおさない）

⑫ きのうの　あさ、とりが　~~鳴た~~。

× 鳴いた　う

つまずきやすいところ

歩るいて・光かった は 送りすぎの 例。買いました・古かった・聞かない は 長く 見えても 正しい 書き方。
新い のように「しい」の「し」が ない まちがいは い に します（う ではなく）。
○の ことばを なおしたら その問は 誤答。なおしは 文の かたちの まま 書く（もとの 形に もどしたら 不可）。